

# Relationship

## JTSU-E Shinagawa Mail News

JTSU-E 品川支部  
JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION-SHINAGAWA

2022.03.11  
NO.035

## 3.11 再び現地に立つ！ 東日本大震災現地踏査行動を行う

2022年3月10日～11日、品川支部は「東日本大震災現地踏査行動」を行いました。震災から11年が経ち、震災への記憶が薄れていくなか、改めて命の大切さを学び感じてくることを目的に開催しました。

地震や津波だけでなく、地球過熱化・気候変動による災害に対して向き合わなければならない中、人と人との「つながり」も命を守るうえで大切なことを現地に立つことで感じました。



### 震災遺構「大川小学校」【宮城県石巻市】

▲津波に対する避難の判断が遅れたことにより、全校児童108人のうち74人、当時校内に居た教職員11人のうち10人が犠牲になり、学校の管理下でこれほど多くの犠牲を出した事故は過去に例がありません。

▲2022年7月に「大川震災伝承館」が新たに開館し、地震発生から津波が到達するまでの出来事や裁判に関することについてまとめられており、事前防災の重要性を学ぶことができます。

### 東松島市震災復興伝承館（旧野蒜駅）【宮城県東松島市】



▲震災当時の野蒜駅プラットフォームが保存されており、線路跡がサイクリングロードとして再整備されています。▲プラットフォームから600mほど石巻方へ進むと、運行中の列車が津波による被害を免れた「奇跡の丘」と呼ばれる小高い丘へ行くことができます。▲強い揺れによりこの場所に停車した乗務員は、地元消防団員のアドバイスによりこの場に留まることを決断し、乗員・乗客全員が無事助かることができました。

### 震災遺構「中浜小学校」【宮城県山元町】



▲2020年9月に震災遺構として一般公開されました。▲校舎建替の際に、地面のかさ上げを行うなどのハード対策だけでなく、不断による教職員間の連携と校長のリーダーシップにより、津波から90人の命を守ることができました。▲震災の被害、教訓を伝えるだけでなく、未来の災害への備えを強く訴えかけています。

震災の記憶・経験・教訓を風化させず、来たる災害へ万全な備えで命を守ろう！